MW-5570 取扱説明書

SDS エス・ディ・エス株式会社
本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL：0120-74-1003　FAX：03-5820-1004

⚠注意　ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意　この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

● 設置 ⚠注意

■ ディスプレイを取付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取付けないでください。機器の破損の原因となります。
■ディスプレイの取付は必ず複数の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■ やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。転倒し怪我の原因となることがあります。
■ 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。
■防水構造でない為、雨や水滴のかかる場所には設置しないでください。機器が破損する恐れがあります。

● 使用方法 ⚠注意

■ 移動する際は、ディスプレイを本機より取り外して移動してください。
■ 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
■ 設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

1. ディスプレイ搭載手順

● ディスプレイ取付用ネジについて

■ 本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。 取付されるディスプレイのメーカ・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでネジサイズをご確認の上使用ください。

www.world-sds.co.jp/furniture/furniture.html

⚠注意
■ ディスプレイ型式・メーカによっては、添付ネジで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

⚠注意

■ ディスプレ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

■ ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイの取扱説明書をご参照ください。
■ 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
■ ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますので、ディスプレイの取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
※ ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので、取扱説明書に従って取り外しください。

■ ディスプレイ背面の取付穴にディスプレイ取付金具を合せ、ディスプレイ固定ネジにてしっかりと固定してください。(図2)
※ 壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。
※ 適切な工具でしっかり固定してください。

図1

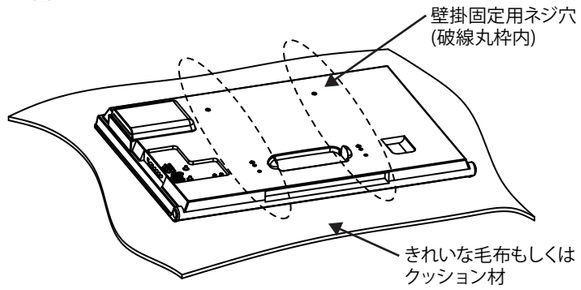
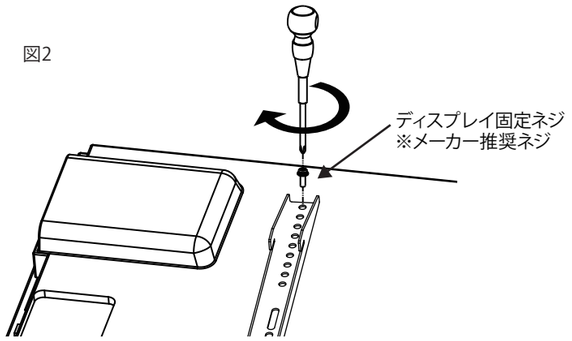


図2



⚠注意

■ディスプレイの取付は必ず複数の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

■ディスプレイ取付金具を付け終えたら、ディスプレイを複数の作業者で支え、本機のフックプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。(図3)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。
※防振パッドを使用する場合は、必ず、ディスプレイの取り付けよりも先に防振パッドの取り付けを行ってください。
■設置後、ディスプレイ取付金具とフックプレートを付属のドライバーで取付金具固定ネジにてしっかりと固定して下さい。(図4)

図3

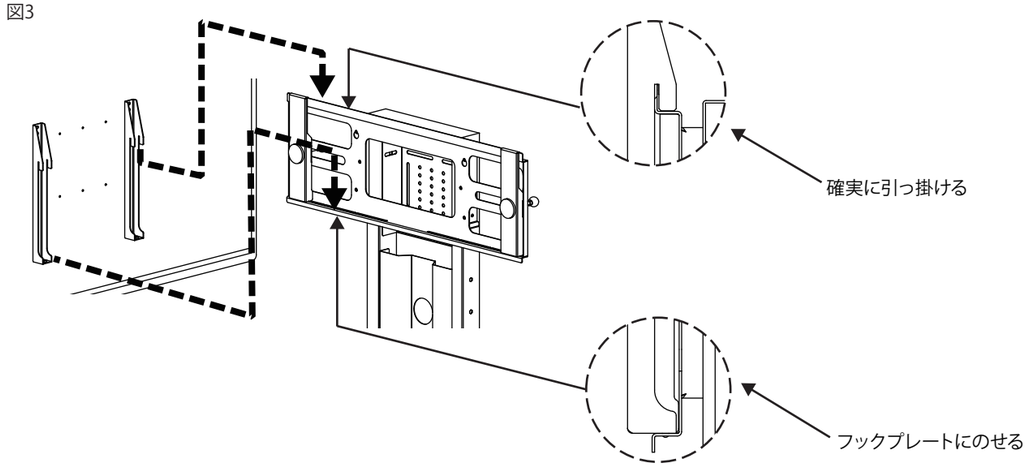
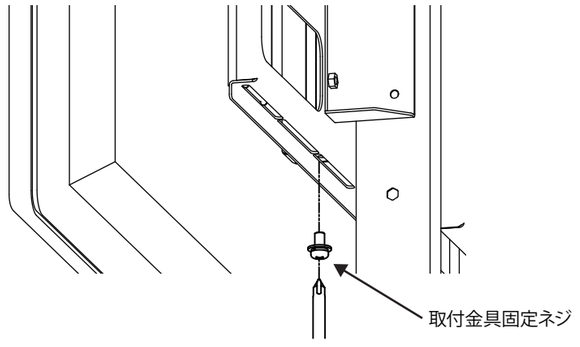


図4



SDS エス・ディ・エス株式会社
本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL：0120-74-1003　FAX：03-5820-1004

2. 組立手順

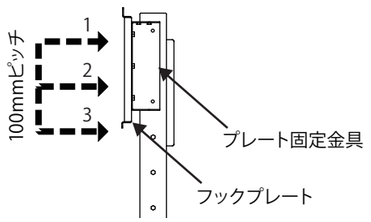
1 ディスプレイ高さ調節 ⚠ 注意

⚠注意

■ディスプレイの取付高さを変更する場合、ディスプレイを本機より取り外して作業を行ってください。ディスプレイを搭載した状態での高さ変更は機器が落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■フックプレートを取り外す際は必ずフックプレートが落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
■搭載可能なディスプレイの最大重量は80kgです。

※フックプレートの取り外し、取付けについては組立説明書の3項を参照ください。
※平ワッシャ・スプリングワッシャは外れますので無くさない様保管してください。
■フックプレートを固定している六角穴付ボルトM8×20を6ヶ所全て緩め、最上段のボルトを除いて全て取り外してください。最上段ボルトへは引っ掛かり構造となっているのでボルト緩めた状態でフックプレートが外せます。
■フックプレートを外したら、プレート固定金具を取り外してください。
■ディスプレイ取付け高さは3段階(100mmピッチ)で調整することが出来ます。（図5）
取付ける高さが決定したらボルトを通す穴を確認しプレート固定金具から順に六角穴付ボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで固定して下さい。

図5



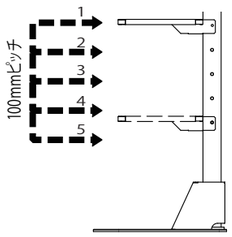
2 棚板高さ調節 ⚠ 注意

⚠注意

■棚板の高さを変更する場合は、棚板に搭載されている機器を下ろして行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■棚板を取り外す際は必ず棚板が落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
■搭載可能な機器の最大重量は10kgです。

※棚板の取り外し、取付けについては組立説明書の6項を参照ください。
※平ワッシャ・スプリングワッシャは外れますので無くさない様保管してください。
■棚板を保持した状態で固定している左右の六角穴付ボルトM8×20を外し棚板を取り外してください。
■棚板の取付け高さは5段階(100mmピッチ)で調整することが出来ます。（図6）
■取付ける高さが決定したら棚板をメインフレームに合せ六角穴付ボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャの順で通し、しっかりと固定して下さい。
■棚板に搭載する機器を固定したい場合は、機器固定ベルト用スリット穴にベルトを通して固定して下さい。
※機器固定ベルトは添付しておりません。必要に応じて、お客様の方でご購入下さい。

図6



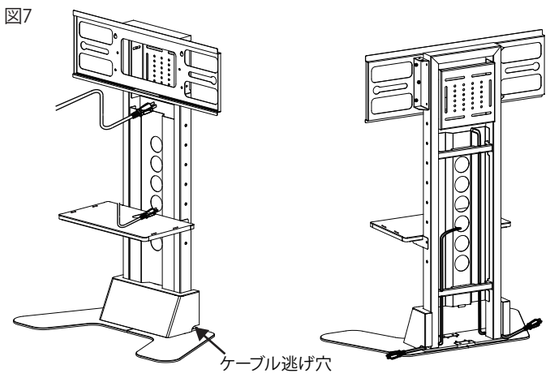
3 ケーブル引き回し ⚠ 注意

⚠注意

■搭載機器の形状やケーブルコネクタの位置によっては、機器設置前にケーブルの引き回しを行う必要があります。

■フックプレートの隙間やフレームカバーの前面の穴からケーブルを通して下部のベースカバー両脇のケーブル逃げ穴から引き出してください。（図7）

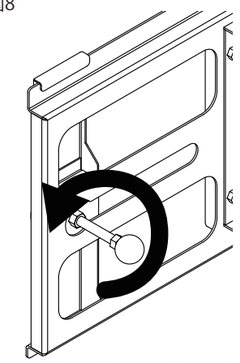
図7



4 防振パッドの使い方

■防振パッドは後ろのレバーを図8のように反時計回りに回すと前面へとスライドします。（図8・図9）
※時計回りに回すと後方へスライドしていきます。
■防振パッドをディスプレイの背面に押し当てる事で、ディスプレイのブレを防止します。（図10）

図8



反時計回りで前面へスライド

図9

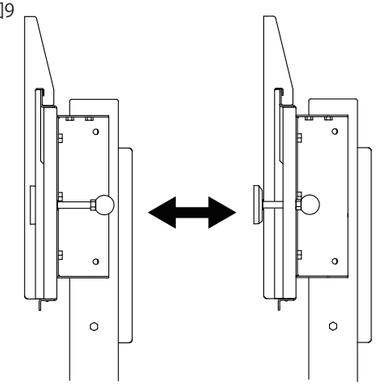
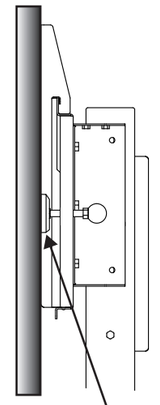


図10



3. 仕様図